

第4回「山口県立大学高大連携の推進強化に関する検討協議会」概要

1 日 時

令和5年8月29日(火) 10:00~11:15

2 場 所

山口県立大学北キャンパス 5号館 1階 E104会議室

3 出席者

松野会長ほか委員9名(欠席なし)

その他、別紙配席図のとおり

4 議題等

(1) 会議の公開・非公開について

第1回の会議で、附属高校の設置に関する議事はすべて非公開とすることを決定しており、今回の議事についても附属高校の設置に関するものであることから、非公開とすることを確認した。

(2) 議事

附属高校の設置について

○附属高校の対象校について

事務局から、「附属高校の候補校に加えてほしい旨申出があった私立高校からその撤回があったこと」、「県立大学附属高校において行いたい教育」、「候補校の特色ある教育活動」等について説明した後、事務局から提案のあった「高校が行っている教育活動と大学教育とのマッチングに視点を置いた絞り込み」及び「教育のマッチング以外に考慮すべき視点についての検討」を行っていくこととし、協議した。

<委員からの主な発言>

- ・附属高校にすることより、なった後の方が大事なのではないか。
高大連携により県立大学の学生の県内就職率の向上や探究活動等による地域貢献を期待する。
 - ・現状行っている教育活動から附属高校での教育活動に円滑に移行できることが必要なのではないか。
 - ・校種連携は重要であり、附属高校の設置は、学習への動機づけや県内定住の観点からも望ましい。県内他校への波及を期待する。
 - ・人口減少、若者の県外への流出を少しでも防ぐためにも、附属高校をできるだけ早期に実現し、県立大学が目指す人材育成を進めてほしい。
 - ・選抜性の高い大学への進学に重点的に取り組んでいる、いわゆる進学校など、県立大学の目指す教育と方向性が異なる高校を附属化すると、それまでの特色ある教育活動ができなくなるのではないか。また、生徒数が多い高校は県立大学の規模からすると運営が難しいのではないか。
- 協議の結果、県立高校の候補校を3校に絞り込むこととした。

5 次回開催予定

令和5年9月14日（木）午前10時から

候補校の教育活動・内容に重点を置いて、県立大学の各学科との円滑な接続、
という観点で作成した資料をもとに協議する。

《委員名簿》

所属・役職等	氏名	備考
山口県総合企画部次長	浅川 正司	
(公財)山口県ひとづくり財団理事長	浅原 司	
山口経済同友会副代表幹事	井本 浩二	
山口県総務部次長	大塚 俊司	
山口県教育庁副教育長	木村 香織	
公立大学法人山口県立大学入試副本部長	丹 佳子	
山口県教育長理事	原田 英明	
国立大学法人山口大学理事・副学長	松野 浩嗣	会長
株式会社山口フィナンシャルグループ 常務執行役員 地域共創事業本部長	矢儀 一仁	
公立大学法人山口県立大学副学長	吉村 耕一	